



2018年12月25日

【InsTech】株式会社おいしい健康への投資

～生活習慣病など個々の健康状態に応じた日々の食事提案を通じたQOLの向上～

第一生命保険株式会社（代表取締役社長：稲垣 精二、以下「当社」）は、IT を活用したヘルスケア事業を行う国内ベンチャー企業の株式会社おいしい健康（代表取締役 CEO：野尻 哲也、以下「おいしい健康」）に対し、2億円の投資を実施しました。本投資を通じ、QOL 向上に繋がる新たな顧客体験において、事業シナジーが期待されるおいしい健康の取組みを資金面からサポートするとともに、おいしい健康が有するコンテンツ・技術を活用し、イノベーションの具体化による新たなビジネスモデルの創出に取り組んでいきます。

おいしい健康は、日々の食事を通じて人々の健康改善を目指すヘルスケアスタートアップです。同社のアプリでは、管理栄養士が監修したレシピ 7,800 品超から個々人の健康状態などに応じてパーソナライズしたレシピ・献立を提案しています。「健康」と「おいしさ・手軽さ」を両立させたレシピ・献立を提案することで、生活習慣病患者の重症化抑制などが期待されています。

当社は、引き続き InsTech の加速によるイノベーション創出を目指し、社会的な課題である健康寿命の延伸や QOL 向上等に繋がる先端テクノロジーやビジネスモデル等を有するベンチャー企業への投資に機動的に取り組んでいきます。

【会社概要】

商号	株式会社おいしい健康
本社所在地	東京都中央区日本橋小網町 11-9
代表者	野尻 哲也、松浦 弥太郎（共同 CEO）
設立	2016年7月1日
事業内容	IT を活用したヘルスケア事業、生活メディア事業

株式会社おいしい健康 代表取締役 CEO の野尻哲也氏は以下のように述べています。



「おいしい健康では、「誰もがいつまでも、おいしく食べられるように」という理念のもと、生活者に寄り添ったヘルスケアサービスの実現を目指しております。ダイエットや健康維持、生活習慣病といった様々な病気、あるいは介護・育児など、ひとりひとりの健康状態やライフステージにおける食事の困りごとを解決。食の喜びを大切にしながら、病気予防や重症化防止、QOL の向上に貢献します。このたびの資本提携では、食と健康に関する当社技術・データと、第一生命グループが推進する InsTech とのシナジーを通じ、人生 100 年時代における新たなイノベーションの創造に邁進いたします。」